
「夜間頻尿患者における尿浸透圧測定の

臨床的有用性に関する検討」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの電子カルテ上の情報を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、埼玉医科大学病院 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2019年4月1日から2023年5月31日の期間に埼玉医科大学病院泌尿器科を受診し、夜間頻尿症と診断され、ご自宅での採尿による尿検査を実施した20歳以上90歳以下の患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

夜間頻尿で困っていらっしゃる患者さんの診療において、尿検査によって尿浸透圧を測定することの有用性について調べます。

3. 研究期間

病院長の許可後 ~ 2025年5月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2023年8月5日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

電子カルテ上の採血・採尿検査結果、ご自宅で記入いただいた排尿日誌記録
年齢、性別、身長、体重、既往歴、併存疾患、投薬内容と期間

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院泌尿器科において、研究責任者である篠島利明が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

夜間頻尿症と診断された患者さんの検査を実施した際に生じた検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学病院 泌尿器科 篠島 利明（研究代表者）

公立福生病院 泌尿器科 小堺 紀英

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚 望

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 泌尿器科 篠島 利明

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-1243（土日祝日を除く 9：00～17：00）

○研究課題名：夜間頻尿患者における尿浸透圧測定の臨床的有用性に関する検討

○研究代表者：埼玉医科大学病院 泌尿器科 篠島 利明